

ISO/TC 312 第5回総会（バーチャル）が開催

■ 開催概要

日程：2020年5月12日（火）～15日（金）

会議スケジュール：

会場：Zoom

出席者：約25名が参加
 （日本、独、仏、フィンランド、バルバドス、
 英国、キプロス、中国、など）

	5/12（火）	5/13（水）	5/14（木）	5/15（金）
16：00～ 20：00	WG1	WG 2	WG 1 WG 2	TG1 Plenary WG1

※当初キプロスで開催予定だったところ、
 新型コロナウイルスの影響により、Zoom形式での開催に変更。
 ※前回（第4回総会）は、2019年10月に東京で開催。

■ 総会結果

WG 1のISO 23592（原則及びモデル）、WG 2のISO/TS 24082（エクセレントサービスの設計）の審議は順調に進みました。

WG 1は、CD投票の結果、DIS（照会段階）に進むことが賛成多数で可決され、2020年10月頃を目標にDIS投票を開始することを目標とすることが決まりました。

WG2は、2020年10月にDTS投票を開始することを目標に、2020年7月にもう一度WG2会合を開催し、ドラフトについて検討することが決まりました。

次回、第6回ISO/TC312総会は2021年1月に開催する予定です。

トピック

■ WG 1 (原則及びモデル) : ISO/CD 23592

主な議論 :

- ✓ 2020年3月～5月に実施されたCD投票のコメント (全104件) を審議し、結果、CD投票は賛成多数でDISに進むことが承認された。
- ✓ ISO中央事務局よりMSSとの重複について指摘があり、この規格がMSSではないことを明確にするために、commitmentやresponsibilityなどの用語を使用しないよう、ドラフトが修正された。
- ✓ shall/shouldの使い分けについては、この規格はガイドラインであるため、shallを用いるべきではないというコメントがあったものの、“この規格として要求事項とすべき箇所にはshallを用い、推奨事項とすべき箇所にはshouldを用いる”という方針のもとで、整理が行われた。

今後の予定 :

- ✓ 今後は、2020年10月頃にDIS投票を開始し、次回総会でDIS投票の審議を行う予定。

■ WG 2 (エクセレントサービスの設計) : ISO/AWI TS 24082

主な議論 :

- ✓ 2020年4月～5月にWGコンサルテーションを実施し、ISO/AWI TS 24082のドラフトを回付、コメントを募集した結果、バルバドス、独、仏、英、中国よりコメント (全99件) が寄せられたため、このコメントに対する審議を行った。
- ✓ WG1同様、WG2でも規格の中でのshall/shouldの使い分けに対するコメントについて議論がなされた。“TSであるためまずは全てshouldとし、今後実際の規格ユーザーの意見を聞いた上で、shallに変更すべき点は改訂していくべき”との意見も上がったが、WG2としては、CD 23592との整合性を考慮した上で引き続きshall/shouldの検討を行うことになった。

今後の予定 :

- ✓ 2020年6月に今回のWGコンサルテーションの結果を反映したドラフトに対するWG2メンバーからのコメント募集を行い、2020年7月にWG2会合を開催し、コメントについて検討することが決定した。
- ✓ 2020年10月にDTS投票を開始し、次回総会でDTS投票のコメント審議を行う予定。

■ その他

- ✓ 次回、第6回総会は2021年1月に開催予定。(場所未定)